

「産業社会と人間」(6月10日)

「産業社会と人間」7回目の授業が行われました。今回のテーマ「パズルワーク」で外部講師の先生を招いて楽しく行いました。6人が1グループになって「仕事・資格77 + 3」合計80種類の仕事についてゲーム感覚で学習していきました。

パズルワークの進め方

長机の前後6名を1チームとして、20チームで行う



配布物

- パズルワークシート (A4用紙 4枚 1セット)
- 職業カード (80枚 1セット)
- パズルワーク解答 (14:10 頃配布)

パズルワーク開始

・スピードより内容を知ることが大切



- ・6人で協力
- ・ワークシートの説明書きがヒント
- ・職業カードと一致
- ・ワークシートに置く



・1から順に進めなくてもよい

講師の方から進め方とパズルを埋めていくときのポイント説明を受けてから、各グループ内で協力して制限時間内の完成を目指しながら実施しました。



世の中には、およそ2万種類もの職業が存在するそうですが、今回はそのうちの80種類の職業と資格について生徒たちは「パズルワーク」のワークショップ体験を通じて深く学べたようでした。

今後も引き続き「産業社会と人間」の授業ではテキストを使用して、「働くこと生きていくこと」「働くなってなんだ」「職業について調べてみよう」等の校内講座を学ぶ中で、総合学科生徒は将来に「なりたい自分！」を探究していきます。君は何になりたいですか？